

令和5年度 事後評価シート

【事務事業シート（政策的経費）】

1	2月 補正	事項	新たな森林管理システム担い手育成事業費							予算主管課	林業政策課
		事業概要	令和元年度からスタートした「新たな森林管理システム」の財源である森林環境譲与税を元に担い手確保対策、森林情報の提供を市町等に対し重層的な支援を行うことで森林整備を推進する。							始期	R1
										終期	R7
	K P I	新たな森林管理システムの担い手（個人・事業体・市町職員）数									
		KPI種別	上がると良い指標	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度	
		時点・期間	R5年度見込み	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間	
		現状値	104 人	目標値	82 人	目標値	82 人	目標値	82 人	目標値	人
				実績値	99 人	実績値	人	実績値	人	実績値	人
				達成率	120.73 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コスト	最終現計予算額	130,129 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	
決算額	129,216 千円		決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円			
5 年 度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）									
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）									
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 5年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、6年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、6年度の執行方法や7年度予算の見直しは想定していない。								
2	当初	事項	林材業人材育成事業費（南予）							予算主管課	林業政策課
		事業概要	地元の高校生向け体験研修や、農業者等を対象とした伐木等の労働安全教育などを実施し、木材の生産・加工業や地域で活躍できる若者の就業者や兼業者などの人材の育成を図る。							始期	R4
										終期	R6
	K P I	南予での林業就業者数（兼業含む）									
		KPI種別	上がると良い指標	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度	
		時点・期間	R3年度	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間	
		現状値	0 人	目標値	0 人	目標値	0 人	目標値	5 人	目標値	人
				実績値	3 人	実績値	人	実績値	人	実績値	人
				達成率	- %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コスト	最終現計予算額	1,000 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	
決算額	900 千円		決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円			
5 年 度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）									
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）									
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 5年度のKPI実績は想定以上の成果が出ており、6年度以降も目標値を達成できるように事業を進めていきたい。 6年度の執行方法の見直しは想定していない。								

3	当初	事項	林業担い手外国人受入れモデル事業費							予算主管課	林業政策課	
	事業概要	概要	林業において多様な人材を確保するため、外国人技能実習生の受入体制の整備促進を図る。							始期	R1	
										終期	R6	
	KPI	現状値	林業での外国人技能実習生の受入れ延人数									
			KPI種別	上がると良い指標	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度	
			時点・期間	H29~R4年度	時点・期間	H29~R5年度	時点・期間	H29~R6年度	時点・期間		時点・期間	
			目標値	15人	目標値	20人	目標値	25人	目標値	人	目標値	人
			実績値	15人	実績値	17人	実績値	人	実績値	人	実績値	人
			達成率		達成率	85.00%	達成率	%	達成率	%	達成率	%
			コスト		最終現計予算額	3,678千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
		決算額	2,056千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円			
5年度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。） ※終期短縮（R6→R5）予算当時、R5年度に新規で受入する外国人数を5名としていたが、10月に国の制度が改正される見込みとなったことから、制度改正後を見据えて2名受入することとなり、実績数が減少した。										
		総括（事業最終年度の場合、要記入。） 国の制度改正により事業を前倒しで終了したことにより、これ以上増加が見込めないことから、この事業を通してKPIの更なる向上はないものと考えられる。										
	見直し方向性		見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））									

4	当初	事項	林業普及指導事業費							予算主管課	林業政策課	
	事業概要	概要	林業の持続的かつ健全な発展等に資するため、林業普及指導員が森林所有者等に接し、技術や知識の普及と森林・林業・木材産業に関する指導等を行う。							始期	S25	
										終期		
	KPI	現状値	森林所有者、林業従事体、市町、森林組合等に森林整備方法等を指導支援したのべ人数									
			KPI種別	上がると良い指標	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度	
			時点・期間	R3年度	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間	R8年度
			目標値	17794人	目標値	17800人	目標値	19400人	目標値	人	目標値	人
			実績値	17794人	実績値	18464人	実績値	人	実績値	人	実績値	人
			達成率		達成率	103.73%	達成率	%	達成率	%	達成率	%
			コスト		最終現計予算額	11,429千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
		決算額	10,881千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円			
5年度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）										
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）										
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 5年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、6年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、6年度の執行方法や7年度予算の見直しは想定していない。									

5	当初	事項	林業ICT活用人材育成事業費（中予）							予算主管課	林業政策課
	事業概要	ICTや森林管理に興味のある大学生等を対象に就業体験等を実施し、DXなどの林業イノベーションに即応した人材の育成・確保を図る。								始期	R4
										終期	R6
	KPI	大学生、高校生等の新規林業就業者数									
		KPI種別	上がると良い指標	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度	
		時点・期間	R3年度	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間	
		現状値	0人	目標値	2人	目標値	4人	目標値	人	目標値	人
				実績値	3人	実績値	人	実績値	人	実績値	人
				達成率	150.00%	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コスト			最終現計予算額	1,129千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額
			決算額	1,114千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円	
5年度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）									
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）									
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 令和5年度のKPI実績は目標数値を達成できており、6年度以降も目標値を達成できるように事業を進めていきたい。6年度の執行方法の見直しは想定していない。								

6	当初	事項	森林整備担い手確保育成対策事業費							予算主管課	林業政策課
	事業概要	森林整備担い手対策基金の運用益を活用し、担い手の確保・育成を図るため効率的林業経営への支援を行う。								始期	H5
										終期	R7
	KPI	森林整備担い手対策基金事業により安全、育成、福利厚生が向上したのべ林業従事者数									
		KPI種別	上がると良い指標	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度	
		時点・期間	R3年度	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間	
		現状値	960人	目標値	960人	目標値	960人	目標値	960人	目標値	人
				実績値	925人	実績値	人	実績値	人	実績値	人
				達成率	96.35%	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コスト			最終現計予算額	25,671千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額
			決算額	25,520千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円	
5年度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。） 予算要求時には、県下全市町が管内事業者へ支援を行うことで目標を立てていたが、2市町が森林環境譲与税により独自に事業者を支援することとなり、未達成となった。									
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）									
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 5年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、6年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは概ね目標達成すると考えられることから、6年度の執行方法や7年度予算の見直しは想定していない。								

7	当初	事項	スマート林業人材育成研修事業費							予算主管課	林業政策課	
	事業概要	森林・林業分野においてもICT等のDX技術を活用して施業の効率化を図ることが期待されていることから、林業DXに関する研修を実施してスマート林業を実現する人材を育成する。								始期	R5	
										終期	R7	
	K P I	スマート林業技術者の育成人数										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度			R 6 年 度			R 7 年 度		R 8 年 度
		時点・期間	R4年度	時点・期間	R5~R5年度	時点・期間	R5~R6年度	時点・期間	R5~R7年度	時点・期間		
		現状値	-	人	目標値	50 人	目標値	100 人	目標値	150 人	目標値	人
					実績値	46 人	実績値	人	実績値	人	実績値	人
					達成率	92.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計予算額	12,560 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	
決算額	9,915 千円			決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円			
5年度	要因分析	<p>評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）</p> <p>県下林業事業体に働きかけを行い、本事業を実施したが、初年度でもあり周知も完全ではなかったため、若干目標を達成できなかった。</p> <p>総括（事業最終年度の場合、要記入。）</p>										
	見直し方向性	維持	<p>見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））</p> <p>5年度の目標達成率が想定よりも若干達成できなかったが、6年度が本事業2年目となり、周知もされてきたことに加え、認定林業事業体以外の林業事業体に対する周知も図り、さらには昨年度的林業事業体からの意見等を踏まえた内容を反映させ、目標達成を図る。</p>									

8	当初	事項	フォレスト・マイスター養成支援事業費							予算主管課	林業政策課	
	事業概要	林業技術者の養成研修を行うとともに、林業労働力確保支援センターを中心として、林業事業体に対し、新規就業者の確保や就業条件の改善指導等を行い、林業担い手の確保・育成を推進する。								始期	H20	
										終期	R6	
	K P I	高度な技術を習得した林業従事者数										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度			R 6 年 度			R 7 年 度		R 8 年 度
		時点・期間	R3年度	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間		
		現状値	29	人	目標値	38 人	目標値	38 人	目標値	38 人	目標値	人
					実績値	39 人	実績値	人	実績値	人	実績値	人
					達成率	102.63 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計予算額	26,950 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	
決算額	23,081 千円			決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円			
5年度	要因分析	<p>評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）</p> <p>総括（事業最終年度の場合、要記入。）</p>										
	見直し方向性	維持	<p>見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））</p> <p>5年度のKPIの実績は成果が出ており、6年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、6年度の執行方法や7年度予算の見直しは想定していない。</p>									